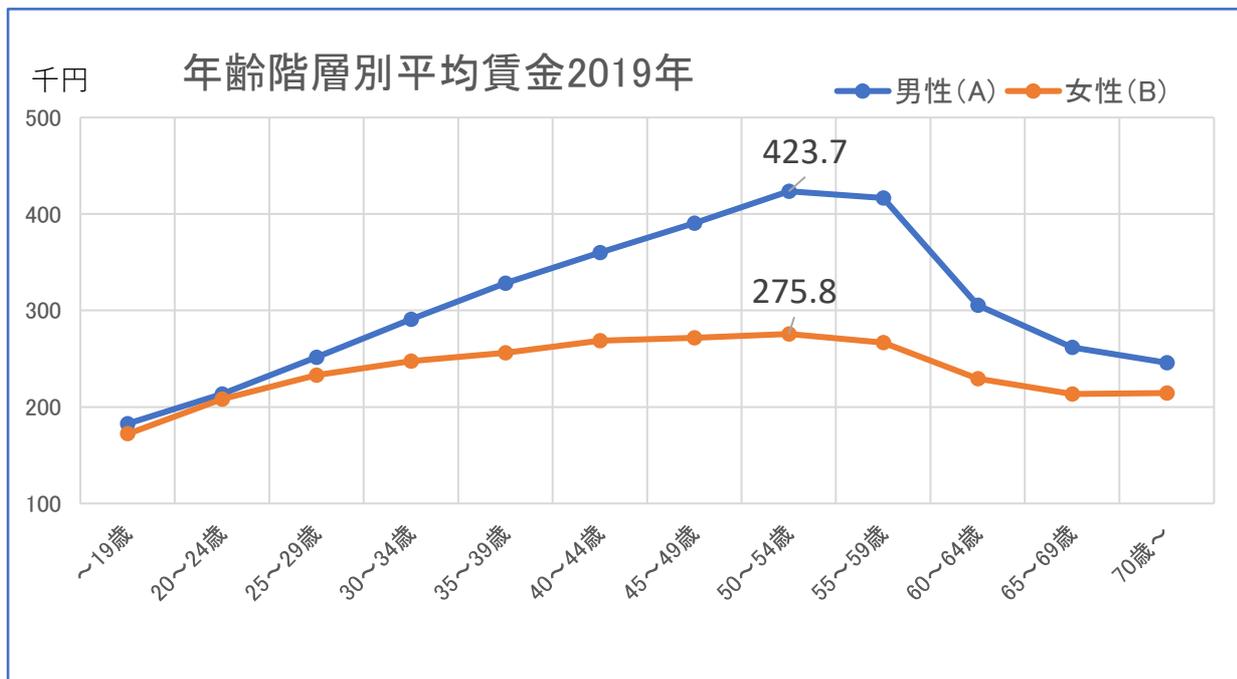


□ 年齢階層別賃金推移（2019年）

男女別に年齢階層別賃金カーブをみると、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、ピークを迎える50～54歳で、男性は423.7千円と、20～24歳の賃金の2倍以上になるのに対し、女性は275.8千円と1.3倍にしかならない。そのため、賃金は**20～24歳は男性の97.52%だったのが、55～59歳では64.04%**と格差が拡大することに注目したい。



	平均賃金 (千円)		男女格差	世代間格差	
	男性 (A)	女性 (B)	B/A	男性	女性
～19歳	182.8	172.4	94.31%	85.7	82.8
20～24歳	213.4	208.1	97.52%	100	100
25～29歳	251.6	232.9	92.57%	117.9	111.9
30～34歳	290.8	247.4	85.08%	136.3	118.9
35～39歳	328.4	256.2	78.01%	153.9	123.1
40～44歳	360.1	268.6	74.59%	168.7	129.1
45～49歳	390.4	271.6	69.57%	182.9	130.5
50～54歳	423.7	275.8	65.09%	198.5	132.5
55～59歳	416.6	266.8	64.04%	195.2	128.2
60～64歳	305.5	229.5	75.12%	143.2	110.3
65～69歳	261.9	213.3	81.44%	122.7	102.5
70歳～	246	214.6	87.24%	115.3	103.1
年齢計	338	251	74.26%	158.4	120.6
年齢 (歳)	43.8	41.8			
勤続年数 (年)	13.8	9.8			